

子どもの虐待をなくそう！③ 「つながり」で、子どもを守る ～要保護児童対策地域協議会～



今月は、関係機関が連携して子どもと家族を守っていくための仕組み「要保護児童対策地域協議会」について紹介します。

◆子どもに関わる機関の限界

子ども虐待は、子育ての悩み、子どもの性格や行動、夫婦関係の不和や経済的な問題、親の生い立ちや病気など、様々な問題が複雑に絡まって発生すると言われています。

これらの問題を一つの機関だけで解決しようとしても無理があります。子どもや家族に効果的な援助を行うには、関わる機関がそれぞれの利点を生かし、欠点を補い、各機関が連携しながら一体となって援助することが必要です。

◆そのためのネットワーク

そこで「子どもを虐待から守る」という共通の目的のために、関係

通告先

子ども家庭相談課 ☎(25) 8517 または市内各保健センター
滋賀県中央子ども家庭相談センター ☎077(562) 1121

機関同士が会議などを通じて理解し、知恵を出し合い、つながりを持って援助していくために「要保護児童対策地域協議会」があります。これは、児童福祉法に基づく法定の組織で、参加する機関はなによりも子どもを守ることを優先するとともに、徹底した守秘義務が課せられます。

高島市では、毎月、児童相談所や子ども家庭相談課、各保健センター、学校、保育園、警察、民生児童委員などが集まり会議を行っています。会議では、実際の虐待事例に対してどう援助していくのか、どう役割分担をするのかを話し合うほか、個々の家庭への関わりが適切な見直しなどを行っています。



食育の大切さ見つめてみませんか？ 子育てママ食育ワークショップ教室



子育て中は、毎日いろいろな大忙しですね。子どものためにも、家族のためにも食事は大切

- ▼対象者 未就園児とその保護者
- ▼開催日
- 《マキノ》 9月29日(水)
- 《今津》 11月26日(金)
- 《朽木》 11月30日(火)
- 《安曇川》 1月19日(水)
- 《高島》 1月14日(金)
- 《高島》 10月5日(火)
- 《高島》 11月2日(火)
- 《新旭》 12月21日(火)
- 《新旭》 11月17日(水)

★すでに終了している回がありますが、第2回、第3回のみ参加もできます。

▼時間 10時～12時30分(予定)

▼参加費 200円

申込期限や定員、開催場所など詳しくはお問合せください。

問・問各地域子育て支援センター
問子育て支援課 ☎(25) 8136



夏のレジャーには万全の対策を！

夏、本番。琵琶湖を中心に山や川はレジャースポットとしてたくさんの方が訪れます。その反面、この季節は、水の事故や山の事故が多く発生しています。事故を防ぎ、安全で快適な夏のレジャーを楽しんでください。



山岳遭難対策

●登山者の方へ

登山は、大自然を相手にするためリスクを伴うものです。そのリスクは、登山者自身の責任において回避することが大原則です。

- ・登山届等を提出するとともに、家族に登山コース、日程等を必ず伝えておく。
- ・単独登山はしない。知識、経験豊富な人と同行する。
- ・十分な装備を準備し、万全な体調で行う。
- ・通信手段を確保するため、携帯電話・予備バッテリーなどを携帯する。

水難対策

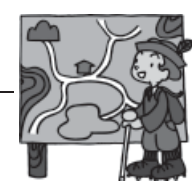
●遊泳や水辺で遊ぶときは

- ・十分な準備運動をし、体調を整える。
- ・疲れている時やお酒を飲んだときは、水に入らない。
- ・遊泳区域から外に出ない。
- ・子どもだけで水辺に行かせない。絶対に子どもから目を離さない。

●釣りをするときは

- ・天候に十分気を配り、増水するおそれがある時は、水辺に近づかない。

問高島警察署 ☎(22) 0110



また、滋賀県の山へ登山される方を対象に、インターネットで登山届を提出することができ「インターネット登山箱」を運用しています。

アクセスは・・・

滋賀県ホームページ→滋賀県警察の広場
→インターネット登山箱

からお願いします

「バラバラ殺人」目撃情報求む！！



平成20年5月から6月にかけて、滋賀県の琵琶湖岸で切断された男性の遺体が相次いで発見されましたが、未だこの被害者の身元が判明していません。

事件解決に結びつく情報を広く求めています。心あたりのある方はご連絡ください。

捜査特別報奨金 上限 300万円

近江八幡警察署 捜査本部 ☎0748(32)0110

高島市内の交通事故発生状況 (平成22年6月末現在)

●発生状況 (累計)

	今年	昨年	増減
人身事故発生件数	105件	105件	0件
死者数	3人	0人	3人
傷者数	131人	135人	▲4人

●交通事故の特徴

事故の形態

追突 28件 (26.7%)
出合頭 32件 (30.5%)

高齢者(65歳以上)の事故

34件 (32.4%)



発生場所	
マキノ	16
今津	29
朽木	1
安曇川	21
高島	15
新旭	23

6月の火災・救急・救助 件数

()内は年累計

▼火災

建物火災／0(6) 車両火災／0(2)
林野火災／0(0) その他火災／2(6)

▼救急

交通事故／13(97) 一般負傷／26(176)
急病／105(707) その他／28(154)

▼救助

火災／0(7) 交通事故／5(10)
水難事故／0(0) その他／3(5)

(注)【救急】 その他＝火災＋労働災害＋運動競技＋加害＋自損行為＋転院搬送等

(注)【救助】 その他＝自然災害＋機械事故＋建物事故＋ガス事故＋爆発等

問消防総務課 ☎(22) 1234